



新緑を訪ねて —千葉県立印旛沼公園の展望台—

頬を撫でる風が気持ちの良い季節です。初夏の息吹を全身で感じられるスポットで身も心もリフレッシュしませんか。印西市師戸に位置する千葉県立印旛沼公園は、豊かな水と緑に囲まれた癒しの地。もとは鎌倉時代の当地の

豪族・師戸四郎^{もろとしろう}の居城があったとされるこの公園は、園内最東端に千葉県最大の湖沼、印旛沼が一望できる展望台を備え、天気の良い日には、日差しに輝く群青の水面、沼を縁どる緑の木々が描く美しいコントラストを楽しめます。

園内には他にも、季節の草花を鑑賞できる花木園、広大な芝生広場、幼児や児童向けちびっこ広場などがあり、休日のレジャーにうってつけ。お弁当や運動具を手に、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



広報レポーター

木下 詩織 (大塚)



ちびっこ広場・児童用



紫の花房が美しい藤

※昨年は5月初旬に満開



園内に2か所ある芝生広場

見晴らしの良い展望台



問(指定管理者): 株式会社 塚原緑地研究所 (☎043-279-8005)